

事務事業評価表

○基礎情報

| 課名 | | 教育施設課 | 作成責任者 | 常勤職員 | | 常勤職員以外 | | | 時間外勤務時間 | |
|------|----|----------------|-------|------|------|----------|------|---------|----------|----------|
| 施策目標 | 11 | 安全で快適な教育環境をつくる | 大谷 篤 | 管理職 | 左記以外 | 再任用短時間職員 | 臨時職員 | 非常勤嘱託職員 | 総時間 | 一人あたり月平均 |
| | | | | 1 人 | 17 人 | 0 人 | 0 人 | 0 人 | 1,809 時間 | 8.9 時間 |

1 施策指標と実績(Do)

| 施策指標名 | 3次実施計画の 現状値 | 目標値 (30年度) | 実績値 | | | |
|------------|----------------|---------------|-------|-------|-------|-------|
| | | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 大規模改修事業の進捗 | 20.0% | 45.0% | 20.0% | 30.0% | 40.0% | 40.0% |
| トイレ改修率 | 61.2% | 64.7% | 61.2% | 62.4% | 65.9% | 68.2% |
| 0 | 0.0% | 0 | | | | |

(評価の見方)

- ・ **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ **A** 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ **B** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ **C** 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ **D** 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ **E** 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ **Z** 未着手事業(中核市関連のものを含む)
- ・ **実績なし** 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実績のないものを含む)

2 事業実績(平成29年度)

| No. | 事務事業名 (第3次実施計画) | 事務事業の目的・目指すべき成果・効果 何を・誰を どうやって働िका どうしたいか(生ま (対象) け(手段・方法) れる成果・効果) | Plan / Do | | | | | | | | | 総合評価 (Check) | | | Action | |
|-----|-----------------------------|---|-----------|----------|----------|----------------------------|----------------------------|------------------|---------------------|------------------------------|----------|--------------|--------------|----------|----------|--|
| | | | 事業 性質 | 従事 者数 | 会計 区分 | H28予算(円) H28決算(円) | H29予算(円) H29決算(円) | 事務事業の指標名 | H29目標値 | H29実績値 | 評価 | 取組 時間 | 見直し検 討可能性 | 業棚 選定 | 休・ 廃止 | |
| 1 | (仮称)教育施設等 再整備基本計画の 策定 | 老朽化した教育施設の再整備計画を立案 し、将来における財政負担の平準化を図る。 | 政策 | 0.59 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 基本計画策定に向けた 作業 | 適正な教育施設の 際配置等の検討 | (仮称)教育施設再 整備基本計画の素 案作成 | S | 増加 | | | | |
| 2 | 小学校教室不足解 消事業 | 生徒数の増加により教室不足が発生した場 合に備え、現地調査及び生徒数推計の把握 等により対応を検討する。 | 政策 | 0.97 | 一般 繰越 | 30,432,000 23,986,800 | 75,655,000 75,654,000 | 仮設校舎の設置校数 | 1校 | 1校 | S | 変動 なし | | | | |
| 3 | 小学校大規模改修 整備事業 | 平成21年3月末時点において築年30年を超 えた小学校を対象に、施設老朽化の防止と 長寿命化を図り、良好な教育環境を維持す るため、計画的な改修工事を行う。 | 政策 | 0.10 | 一般 | 160,795,000 131,554,800 | 0 0 | 改修工事実施校数 | 工事1校 設計1校 | - | 実績 なし | 減少 | | | | |
| 4 | 中学校大規模改修 整備事業 | 平成21年3月末時点において築年30年を超 えた中学校を対象に、施設老朽化の防止と 長寿命化を図り、良好な教育環境を維持す るため、計画的な改修工事を行う。 | 政策 | 0.10 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 改修工事実施校数 | 設計2校 | - | 実績 なし | 変動 なし | | | | |
| 5 | 小学校トイレ改修整 備事業 | 築年数が20年以上経過した学校トイレの不 具合解消に向け、明るく、快適なトイレ空間 を作り、衛生面における環境の改善を図る ため、計画的な改修工事を行う。 | 政策 | 0.95 | 繰越 | 0 0 | 120,000,000 114,231,600 | トイレ改修の校数 | 2校 | 2校 | S | 増加 | | | | |
| 6 | 小学校施設のアスベ スト対策事業 | アスベストの囲い込みをしている小学校にお いて、アスベストを完全に除去するため工事 を実施する。 | 政策 | 0.18 | 一般 | 42,193,000 31,212,000 | 36,049,000 14,135,040 | 完全除去の校数 | 1校 | 1校 | S | 変動 なし | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|------------------|--|----------|------|----|---------------------------|----------------------------|------------------|--------------|---------|---|------|---|---|--|
| 7 | 小学校施設整備事業 | 老朽化が進む施設が多数発生しているため、各小学校の老朽化の進行に応じて、適時、校舎棟、グラウンド、設備及び内装等の修繕工事を実施する。 | 政策 | 1.99 | 一般 | 103,940,000 89,132,400 | 424,300,000 157,566,600 | 快適、良好な教育環境の整備 | 5校 | 5校 | S | 変動なし | | | |
| 8 | 中学校施設整備事業 | 老朽化が進む施設が多数発生しているため、各小学校の老朽化の進行に応じて、適時、校舎棟、グラウンド、設備及び内装等の修繕工事を実施する。 | 政策 | 1.34 | 一般 | 7,500,000 7,328,739 | 36,852,000 34,398,000 | 快適、良好な教育環境の整備 | 3校 | 3校 | S | 変動なし | | | |
| 9 | 小学校電気設備等改修事業 | 老朽化及び絶縁値等の低下が進む受変電設備や照明・放送設備について、各校の老朽化の進行に応じて、計画的に改修工事を実施する。 | 政策 | 0.23 | 一般 | 56,080,000 54,864,000 | 15,831,000 13,208,400 | 電気設備改修校数 | 2校 | 2校 | S | 変動なし | ● | ● | |
| 10 | 中学校電気設備等改修工事 | 老朽化及び絶縁値等の低下が進む受変電設備や照明・放送設備について、各校の老朽化の進行に応じて、計画的に改修工事を実施する。 | 政策 | 0.18 | 一般 | 40,200,000 36,936,000 | 16,492,000 15,951,600 | 電気設備改修校数 | 1校 | 1校 | S | 変動なし | ● | ● | |
| 11 | 小学校敷地底地整理事業 | 将来、学校施設の建て替えや増築等を実施するにあたり都市計画法の基準を満たすため、学校敷地内に登記簿上残存する「道路」、「水路」等を整理する。 | 政策 | 0.50 | 一般 | 4,395,000 4,266,000 | 0 0 | 底地整理実施校数 | 1校 | 3校 | S | 変動なし | | | |
| 12 | 中学校敷地底地整理事業 | 将来、学校施設の建て替えや増築等を実施するにあたり都市計画法の基準を満たすため、学校敷地内に登記簿上残存する「道路」、「水路」等を整理する。 | 政策 | 0.07 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 底地整理実施校数 | 1校 | 2校 | S | 変動なし | | | |
| 13 | 学校施設利活用検討事業 | 災害時に避難所として機能する学校施設の環境整備等を検討する。 | 政策 | 0.01 | 一般 | 0 0 | 0 0 | モデル校設置数 | モデル校の検討 | モデル校の検討 | S | 変動なし | | | |
| 14 | 中学校グラウンド(一校)拡張事業 | 松浪中学校における将来的な学校施設の建替え等を見据え、校舎、グラウンド等の教育環境の整備等を検討する。 | 政策 | 0.02 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 対応方針の策定 | 用地購入、建物保障の検討 | 関係課との協議 | C | 変動なし | | | |
| 15 | 学校施設整備期成会参加 | 学校施設整備に係る国庫補助金等の動向を把握するとともに、国への要望を提出していくため期成会等に参加する。 | 定例 定型 | 0.07 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 研修会等への参加 | 2回 | 2回 | S | 変動なし | | | |
| 16 | 教育施設事務研究協議会参加 | 学校施設の管理運営に必要な情報収集、知識の習得及び県内自治体の動向を把握するため研究協議会へ参加する。 | 定例 定型 | 0.07 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 研修会等への参加 | 2回 | 2回 | S | 変動なし | | | |
| 17 | 建築関係講習会参加 | 建築関係法令の改正や新工法等の開発知識の習得のため、各種研修会・講習会等へ参加する。 | 定例 定型 | 0.04 | 一般 | 67,000 62,000 | 198,000 127,700 | 講習会等へ参加回数 | 5回 | 4回 | S | 変動なし | | | |
| 18 | 小学校施設の保守管理 | 機械設備、消防設備等を安全に維持管理するため、専門機関に検査を発注するとともに、有資格者による点検業務の委託へ適切に委託する。 | 定例 定型 | 1.18 | 一般 | 15,913,000 15,261,965 | 16,449,000 15,796,613 | 管理委託等の件数 | 11件 | 11件 | S | 変動なし | | | |
| 19 | 小学校施設の維持管理 | 教育環境及び学校施設の適切な維持のため、トイレ清掃、給排水設備等の点検・検査及び管理委託を実施するとともに、消耗品の適切な予算執行に努める。 | 定例 定型 | 1.18 | 一般 | 30,916,000 30,497,861 | 31,389,000 30,937,994 | 点検・検査及び管理委託の実施件数 | 8件 | 8件 | S | 変動なし | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|------------------------|--|----------|------|----|--------------------------|--------------------------|------------------|--------|----------------------|----------|----------|--|--|--|
| 20 | 小学校施設建築基準法第12条の法定点検の実施 | 公共建築物の安全性及び防災機能の保全を図るため、建築基準法の規定により、3年毎に施設の定期点検を実施する。 | 定例 定型 | 0.00 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 事業の進捗状況 | - | - | 実績 なし | 変動 なし | | | |
| 21 | 小学校施設の補修 (小規模修繕) | 老朽化した学校施設が多い中、必要な修繕を行うことにより、施設の良好な状態での維持管理とともに、学校内における事故の未然防止に努める。 | 定例 定型 | 1.52 | 一般 | 52,243,000 52,231,275 | 52,243,000 52,040,310 | 修繕の実施件数 | 300件 | 514件(原材料258件、修繕256件) | S | 変動 なし | | | |
| 22 | 小学校敷地の借り上げ | 学校建設時から学校敷地内に一部借用している土地の借用業務を適切に進める。(地権者からの要請により買取りを検討する。) | 定例 定型 | 0.15 | 一般 | 70,616,000 70,561,677 | 72,223,000 71,968,663 | 賃貸借契約の件数 | 37件 | 37件 | S | 変動 なし | | | |
| 23 | 中学校施設の保守管理 | 機械設備、消防設備等を安全に維持管理するため、専門機関に検査を発注するとともに、有資格者による点検業務の委託へ適切に委託する。 | 定例 定型 | 1.18 | 一般 | 8,676,000 8,158,840 | 8,296,000 8,154,922 | 管理委託等の件数 | 6件 | 6件 | S | 変動 なし | | | |
| 24 | 中学校施設の維持管理 | 教育環境及び学校施設の適切な維持のため、トイレ清掃、給排水設備等の点検・検査及び管理委託を実施するとともに、消耗品の適切な予算執行に努める。 | 定例 定型 | 1.18 | 一般 | 17,672,000 17,500,046 | 18,429,000 18,327,708 | 点検・検査及び管理委託の実施件数 | 8件 | 8件 | S | 変動 なし | | | |
| 25 | 中学校施設建築基準法第12条の法定点検の実施 | 公共建築物の安全性及び防災機能の保全を図るため、建築基準法の規定により、3年毎に施設の定期点検を実施する。 | 定例 定型 | 0.00 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 事業の進捗状況 | - | - | 実績 なし | 変動 なし | | | |
| 26 | 中学校施設の補修 (小規模修繕) | 老朽化した学校施設が多い中、必要な修繕を行うことにより、施設の良好な状態での維持管理とともに、学校内における事故の未然防止に努める。 | 定例 定型 | 1.23 | 一般 | 33,538,000 33,206,859 | 33,538,000 33,491,352 | 修繕の実施件数 | 300件 | 368件(原材料188件、修繕180件) | S | 変動 なし | | | |
| 27 | 中学校敷地の借り上げ | 学校建設時から学校敷地内に一部借用している土地の借用業務を適切に進める。 | 定例 定型 | 0.14 | 一般 | 4,895,000 4,781,817 | 4,782,000 4,781,817 | 賃貸借契約の件数 | 2件 | 2件 | S | 変動 なし | | | |
| 28 | 学校施設使用許可事務 | 社会教育施設やスポーツ施設等が不足する状況において学校施設の利用を促進するため、学校運営上支障のない範囲で学校施設を開放する。 | 定例 定型 | 0.16 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 使用許可申請の件数 | 1,000件 | 999件 | S | 変動 なし | | | |
| 29 | 学校施設整備補助金事務 | 学校施設の増改築、大規模改修工事等について、国庫補助制度を活用し、施設整備の充実を図る。 | 定例 定型 | 0.26 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 補助金申請・交付 | 随時 | 1回 | S | 変動 なし | | | |
| 30 | 省エネルギー法に基づくエネルギー管理 | 省エネ法に基づき、教育委員会が管理する学校等の教育施設全体でエネルギー使用量を削減する。 | 定例 定型 | 0.16 | 一般 | 17,000 0 | 18,000 17,100 | エネルギー使用量の低減 | 1% | ▲2.7% | C | 変動 なし | | | |
| 31 | 施設台帳管理事務 | 国が国庫補助金の執行に関する資料とするとともに、公立学校教育施設の実態を把握するための施設台帳を作成し提出する。 | 定例 定型 | 0.12 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 施設台帳の提出期限 | 6月 | 6月 | S | 変動 なし | | | |
| 32 | 工事の設計及び監理事務 | 良好な教育環境の確保を図るため、学校教育施設及び社会教育施設の改修、設置工事における工事設計及び監理事務等を適切に進める。 | 定例 定型 | 1.54 | 一般 | 0 0 | 0 0 | 設計等依頼件数 | 随時 | 32件 | S | 変動 なし | | | |
| 33 | 災害応急対策活動 | - | 定例 定型 | 0.21 | 一般 | 0 0 | 0 0 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|--------|---|----------|-------|----|---------------------------------|---------------------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 34 | 庁内共通事務 | - | 定例 定型 | 0.38 | 一般 | 2,025,000 ----- 1,862,115 | 1,664,000 ----- 1,639,570 | | | | | | | | | | |
| 合計 | | | | 18.00 | | H29総予算(円) | 964,408,000 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | H29総決算(円) | 662,428,989 | | | | | | | | | | |

3 実施計画事業の総括評価

| 人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check)／今後の展望(Action) | |
|--|--|
| <p>教育施設課の第3次実施計画の事業数は、「災害応急対策活動」「庁内共通事務」を除き32事業である。これらを指標の達成度及び事業の実施効果から見ると、もっとも多かったのは、「S」の26事業であり、以下、「C」2事業、「実績なし」4事業となっている。</p> <p>指標の達成状況に着目すると、80%以上達成できた事業が26事業、達成できなかったものは6事業であり、概ね順調に事業が実施できたと考えている。しかしながら、大規模改修事業など、施設維持の根幹をなす事業が未実施となっており、施設維持工事の重要性は、年々高まっている。予算が無いため大規模改修工事は実施できなかったが、小学校については平成30年度に事業を実施する小和田小学校大規模改修工事の準備を進め、中学校については日々の確認作業を基に改修が必要な個所の把握に努め、検討を行った。</p> <p>一方、職員の一人あたりの時間外勤務に着目すると、平成28年度は、月平均10.0時間であったものが、平成29年度は、月平均8.9時間となり、前年度と比較して一層の時間外の縮減を達成している。これは、水曜日と給料支給日のNO残業デーの励行により、時間外の縮減に努めた成果と考えるものである。</p> | |

4 見直し検討可能性にチェックの入った事業のうち休・廃止検討事業

| No. | 事務事業名 | 休・廃止検討の理由 |
|-----|-------|-----------|
| - | - | - |
| - | - | - |

5 働きかたの見直しにおける取組結果(28-29年度の2か年の取り組みの結果、得られた生産性向上などの成果)

| No. | 事務事業名 | 取り組みの結果 |
|-----|-------|--|
| - | - | マイライフディ(年休)の積極的な取得を朝礼時や夕礼時、課内会議の機会を利用して促している。積極的な声掛けにより業務の協力体制を取り、残業の縮減に努めた。 |
| - | - | - |